

菜の花が咲き誇る田園都市が拠点です

滝川事務所は、弁護士過疎地域である中空知地域に、滝川市内2つ目の法律事務所として誕生しました。平成16年9月に開設し、来年20周年を迎えます。

開設当初から村田弁護士が所長として勤めており、「地域に根ざした法律事務所を…」をめざし、地域の活動にも積極的に参加させていただいています。

最近では、「村田先生」を知ってくださっている方も増え、事務所の名前よりも先に、弁護士の名前でお声がけくださる方もたくさんいらっしゃいます。

まだまだ、法律事務所は敷居が高いと感じられる方も多く、さらに狭い地域なので、相談に行きにくいと、躊躇される方も多いようですが、安心してお越しいただけるよう努めています。

どうぞお気軽にご相談ください。

原点も今も、地域のための 法的サービスの拠点をめざして。

滝川事務所長 弁護士
村田 雅彦



今から21年前、平成14年のことでした。「弁護士が不足している地域に、法律事務所を設置し、地域のために法的サービスを提供したい」と熱い思いの丈を語ってやまない小寺弁護士にお会いしたのは。当時司法修習生だった私にも、「法律事務所が法人化できるようになったら支店を出して、その地域のためになる活動をしたい」と何度も語っていただきました。

当時は、裁判官になるか、地元に戻って弁護士になるかで悩んでいた私でしたが、「弁護士が不足している地域に支店を出す」という、今まで誰も手がけてこなかった活動が、とてもやりがいがあり、魅力のあることだと考えるようになっていきました。

その思いに感化され、札幌で弁護士となった私は、それから約2年半後、滝川事務所の開設とともに中空知地域で仕事をするようになります。

以来、約18年半、この地域でたくさんの人と出会い、たくさんの人から助けていただきながら、たくさんの仕事をさせていただき、現在に至ります。これが滝川事務所開設の経緯です。

当事務所が仕事を展開させていただいている札幌でも、岩見沢でも、苫小牧でも、同じように多くの人との出会いがあり、多くのご依頼をいただいたおかげで、当事務所は設立40周年を迎えることができたものと、改めて感謝の念でいっぱいです。

また、滝川事務所は来年で開設20周年を迎えることとなります。

これからも、地域のための弁護士として、活動させていただき、末永くこの地域でしっかり根を下ろし、仕事をさせていただきたいと覚悟を新たにしています。

今後とも皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。

次の50年へ向けて

滝川事務所 職員一同

私たち滝川事務所の職員も、事務所設立40年という歴史の中で、半分近くの歴史に携わらせていただけていることを大変、光栄に思っています。

入所当初は、法律事務所の職員という少し特殊な仕事に、わからないことばかりでしたが、先生や諸先輩の方々から丁寧に教わりながら、少しずつではありますが成長し、今では弁護士のサポートは元より、お客様のお役に立てているのではないかと考えています。

法律や裁判の手续等が目まぐるしく変わっていく中で、まだまだ学ばなければならない事も多いのですが、これからの5年、10年をこの事務所で迎えられるよう、また、より一層、皆様に安心してご相談にお越しいただけるように、事務員としてできることは何かを考えながら、仕事に誠心誠意取り組んでいきたいと思っております。